

中学校生活最後の体育祭が始まる前に。

いよいよ本格的な体育祭の練習が始まりますね。中学校生活最後の体育祭です。これまでに、1年生のとき、2年生のときと2回経験してきたので、ある程度流れは分かっている人も多いですね。でも今年は、3年生なので最上級生です。カッコいい先輩の姿がたくさん見られれば、後輩からも頼られる、模範となる存在にもなれそうですね。

今の気持ちはどうですか。クラスの目標・自分の目標は決まっていますか。学級の絆を深めることができる学年の一員として、それぞれの立場で輝いてほしいです。

さて、まとまりはないですが、「学年」に対しての体育祭への先生の想いを知ってもらいたいと思います。

僕は、この「学年」が、大切にしてほしいこと・期待していることは大きく2つあります。

1つ目は、様々な人の体育祭への想いを知った上で、自分の目標・頑張りたいことに向かって突き進んでほしい（やりきる）ということです。

様々な人というのは、

例えば、クラスの仲間・実行委員として体育祭をつくりあげようとしている仲間、担任の先生・学年の先生・体育祭を初めて担当する石井先生・校長先生・保護者の方、、そのために、やはりよく聞くことが大切です。

その想いを知った上で、自分が決めた目標に向かって、具体的に行動することで

この学年が 応援される学年・すごいなと心から思える学年に近づくことができると思います。

2つ目は、「 応える 」 です。

そんないろんな人の想い・挑戦・がんばりに

応えられる集団であってほしいです。今の僕の話顔をあげて聞いてくれることも応えることだと思いますし、

学年運営が伝えてくれた「学年テーマ」への想いを受けて、学年で、クラスで、個人でどう応えるのかも応えることだと思います。もちろん、後輩もみんなに期待しているから、それに応えることもあると思います。

この体育祭が始まる時に「どんな表情」でむかえ、どんな表情で終わるのか。

この体育祭で何を得て、次にどう生かすのか

そんなことを考えています。充実した体育祭を迎えたからこそ得られる、今にはないつながりや今よりも強いつながりを作ってくれることを期待しています。

カラフル ファミリエ

COLORFUL FAMILIE

No.2 令和7年4月30日(水)
文責:第3学年主任 原山 慎

各クラスの級訓が決定！

学級会での話し合いを経て、各クラスの級訓が決まりました。どのクラスも、「なりたいクラスの姿」「目指すべきクラス姿」への思いを伝えあい、クラスの仲間で大切に決めることができたと思います。決定した級訓に近づけるように、学級で目標を共有したり、個人でできることを考えて主体的に行動したりしていけるといいですね。また、自分のクラス以外の級訓も尊重できる、つながりのある学年を目指していきましょう！各クラスの級長に、級訓に込められた思いや意味を紹介してもらいます！なお、1年生のためにと、入学式の準備を各担当の場所でしっかりと行う姿が素晴らしかったです。



1組級訓『^え笑 ～ ^お思チャ』

○込められている思い

3つの柱である、①笑顔②思いやり③チャレンジのもと、最高学年として後輩の手本となり、仲間を思い、支え合う集団を目指すという思いが込められています。

級長 石川 耀星

2組級訓『パワフル田部界限』

～りっちゃんの元気サラダを添えて～

○込められている思い

りっちゃんがお母さんのために、仲間（界限）と楽しく協力しながら全力で元気サラダの材料を集めたように、全力・思いやり・エンジョイを大切にするクラスを目指します！

級長 甲斐 のどか

3組級訓『みたらしだんご』

○込められている思い

おだんごは串に刺さっていて、この串を私たちの‘行動の軸’とする。おだんごのように一人一人が手を取りあって団結する！という意味です。みんなで たのしく
らふ（笑顔）しんけんに 級長 成瀬 結月

4組級訓『大倉使節団』

～あやかっちと35コのたまご～

○込められている思い

大倉先生を中心に、お手本となる行動が当たり前にでき、お互いの個性を尊重しあえるクラス。私たちは社会に出る前の「たまご」の段階という意味です。 級長 石川 さくら

5組級訓『花束』

○込められている思い

花には、一人一人違うきれいさがあって、一人でも枯れたらきれいじゃない。みんなで「一心同体」になって、卒業までにきれいな花束のようになろうという思いが込められています。 級長 西村 建輝

<保護者のみなさまへ>

先週は三者懇談会、授業参観、評価説明会、学年懇談会とお忙しい中、ご出席いただきありがとうございました。5月8日(木)公立高校説明会、22日(木)体育祭が開催される予定です。ご出席、ご参観のほどよろしくお願いいたします。